

平成31年1月24日【日本水道新聞】

関西支部<技術講習会開く 歩掛を解説>



北支部長

### 技術講習会開く 歩掛を解説

関水コン

全国上下水道コンサル  
タント協会関西支部(関  
水コン、北秀文支部長)  
はこのほど、大阪市内で  
平成30年度技術講習会  
(本部提案型講習会)を  
開催、事業体・民間から



山田氏

約40人が参加した。  
北支部長は冒頭あいさ  
つで「近畿2府4県の事  
業体と意見交換活動を実  
施しており、今年度は特  
に改正品確法に関連し、  
予定価格の事後公表、最  
低価格の設定、発注仕様  
書に関する質疑の充実等  
をお願いしている」など  
と報告した。  
日水コンの山田寛之氏  
は、今年度の国庫補助等  
対象歩掛で新設された  
「浄水場更新設計歩掛実  
施設計(詳細設計)歩掛の  
解説」について講演。施設  
を稼働しながらの浄水場  
改築・更新に対応した詳  
細設計歩掛について、見  
積事例も含め解説した。  
山田氏は頻発する大規  
模地震への備えとして、  
ロッカー・書棚への転倒  
防止金具の設置、防災用

品の確保、会社・自宅周  
辺の避難所の把握等を挙  
げた。災害査定に関し、  
当該地震で破損したこと  
を示す写真が非常に重要  
なことも強調。また、今  
年8月に水コン協が公表  
した水道ビジョンや経営  
戦略、料金改定計画、水  
安全計画、管路耐震化・  
更新計画の策定に関する  
新歩掛も紹介した。